

■ 本館(日本ギャラリー)

2階は日本美術の流れをたどる時代別展示、1階はジャンル別展示で構成。昭和13年(1938)開館。渡辺仁設計。コンクリート建築に瓦屋根をのせた「帝冠様式」の代表的建築。平成13年(2001)、重要文化財に指定。

■ 平成館(特別展・日本の考古)

2階は特別展専用の展示室。1階は考古展示室、企画展示室、講堂、ラウンジ、ドリンクコーナーなど。平成11年(1999)開館。考古展示室は2015年10月14日リニューアルオープン予定。

東京国立博物館
公式キャラクター



トー hawkun
地輪 踊る人々が
モチーフになって
います。

ユリノキちゃん
本館前があるユリ
ノキの葉がモチ
ーフになっています。



■ 表慶館

休館中(特別展・イベント開催時は開館)。明治42年(1909)、後の大正天皇ご成婚を記念して開館。片山東熊設計。明治末期の洋風建築を代表する建物として、昭和53年(1978)、重要文化財に指定。

■ 黒田記念館

洋画家・黒田清輝の遺言により、昭和3年(1928)に竣工。岡田信一郎設計。耐震工事を経て2015年1月にリニューアルオープン。黒田記念室と特別室、2つの展示室で黒田清輝の作品を展示。特別室は年3回、各2週間ずつの限定公開。入館無料。

■ 庭園と茶室

年2回、春と秋に開放。庭園内には、円山応挙の障壁画(現在は複製画)のある応挙館や、狩野派による楼閣山水図のある九条館のほか、六窓庵・転合庵・春草庵と5棟の茶室があり、茶会・句会等に利用可能(事前申込制、有料)。

■ 東洋館(アジアギャラリー)

中国・朝鮮半島・東南アジア・西域・インド・エジプトなどの美術と工芸、考古遺物を展示。地下1階にTNM&TOPPAN ミュージアムシアター、別棟にはレストランも。昭和43年(1968)開館。谷口吉郎設計。平成25年(2013)1月リニューアルオープン。

■ 法隆寺宝物館(法隆寺献納宝物)

2015年5月20日～2016年3月14日の間、休館。明治11年(1878)に奈良・法隆寺から皇室に献納された宝物約300件を収蔵。1階にレストラン。現在の建物は平成11年(1999)開館。谷口吉生設計。

■ 黒門

旧因州池田屋敷表門。旧丸の内大名小路(現在の丸の内3丁目)にあった鳥取藩池田家江戸上屋敷の正門。昭和26年(1951)、重要文化財に指定。
黒門開放は原則として土・日曜、祝日の10:00～16:00。※天候により中止。

■ 資料館

美術や考古、歴史に関する図書・写真資料の閲覧・複写・レファレンスサービス。資料館のみを利用の場合は西門からご入館ください。
入館無料、事前申込等は不要。〔開館時間〕9:30～17:00/〔資料閲覧受付〕9:30～16:00
休館日:土・日曜、祝・休日、毎月末日(土・日曜、祝・休日の場合は前日)、年末年始 臨時休館あり

■ 正門プラザ

チケット売場・インフォメーション・託児室(事前申込制)などがあります。併設のミュージアムショップは入館料なしでご利用いただけます。

※作品画像はすべて東京国立博物館蔵。作品保存のため定期的に展示替えを行っています。展示期間等は当館ウェブサイトをご覧ください。